

<第4204回>

目的地：六甲・市ヶ原

担当者：白神・山本・泉・時本

実施日：2021年12月19日（日）

形式：日帰り納山祭

費用：1,060円（阪急大阪梅田駅発着）

参加者：40名

天気：晴

行程：

新神戸駅(10:05)→布引の滝(10:20)→(10:25)見晴らし台(10:30)→(11:05)市ヶ原[河原にて昼食、納山祭](13:45)→(14:25)見晴らし台(14:35)→(14:50)新神戸駅[解散]

感想：

やっと開催できた納山祭。「歩く距離が短かった」と物足りなさの声もありましたが、寒い中、豚汁で温まりながら多くの皆さんと話ができました。来年は鍋を囲んで乾杯！と行きたいところですね。

泉 記

風が少し冷たかったですが、いいお天気でのんびりと過ごせました。皆さん、楽しんでいただけましたでしょうか。これが新しい納山祭のスタイルになるのかな。バーベキューとかできるようになるといいですね。

山本 記

今までの泊まりとは異なり、今年の納山祭はライト感覚で当初から日帰りで実施したため、その影響が参加者の大幅な増加となって表れました。アウトドアでの忘年会は山岳会の忘年会に相応しい。皆さん料理やお酒に思い思いの趣向を凝らし楽しそうでした。来年も多くの人が参加する日帰り納山祭が良いですね。

時本 記

三々五々、師走の新神戸駅のあまり人通りの多くない広場に集まる人々有り。なんか点呼を取った後に、おやつみたいなものを貰っています。総勢40人位になったのでしょうか、青い毛糸の帽子を着た人の挨拶の後、だらだらと六甲山方面へ歩きだしました。いつもは休憩したり写真を撮ったりする布引の滝も今日はスルーしています。多分これだけ大人数だと、他の人に迷惑がかかるからでしょう。その先の見晴らし台では人も少なかったので少し休憩の様です。大人数ですので、最後尾のグループが展望台に到着と同時に、先頭グループは出発です。布引貯水池の最奥部の階段を登ればすぐに本日の目的地、市ヶ原の河原に到着。40人がそれぞれくつろげるスペースを見つけて、偉い人（M前会長）の挨拶の後、寒い中冷たいビールで乾杯しています。最近では室内ではお酒を飲んで大人数では歓談できないので、みなさんととても楽しそうです。2時間が過ぎた頃、5枚ほどの青い旗を出して、記念撮影をしていました。

とまあこんな感じの納山祭でした。納山祭初参加、今回の場所のもう少し先で行っていたテント泊の納山祭をご存知ない方も大勢いらっしやっただかと思えます。こんなにたくさんの方に参加していただいて、気軽に楽しんでいただけるのであれば、納山祭のあり方も少し考え直す時期に差し掛かっているのかもしれないですね。

となるとそれに代わる年末年始の行事も欲しいような。

白神 記